# **One MIZUHO**

市場営業部 為替営業第二チーム

# みずほCustomer Desk Report 2020/02/26 号(As of 2020/02/25)

「ルロの士の柳田	٦.	ハニはは	110.01		
【昨日の市況概要	_	公示仲值	110.94		
	USD/JPY	<i>EUR/USD</i>	<i>EUR/JPY</i>	GBP/USD	<i>AUD/USD</i>
TKY 9:00AM	110.86	1.0849	120.25	1.2925	0.6611
SYD-NY High	111.04	1.0890	120.50	1.3018	0.6622
SYD-NY Low	109.89	1.0830	119.42	1.2915	0.6587
NY 5:00 PM	110.21	1.0882	119.92	1.3004	0.6602
NY DOW	27,081.36	▲ 879.44	日本2年債	-0.200	▲3.00bp
NASDAQ	8,965.61	▲ 255.67	日本10年債	-0.100	▲4.00bp
S&P	3,128.21	<b>▲</b> 97.68	米国2年債	1.2279	▲2.07bp
日経平均	22,605.41	▲ 781.33	米国5年債	1.1843	▲2.13bp
TOPIX	1,618.26	▲ 55.74	米国10年債	1.3538	<b>▲</b> 1.59bp
シカゴ日経先物	22,080.00	<b>▲</b> 95.00	独10年債	-0.5130	▲3.15bp
ロントンFT	7,017.88	▲ 138.95	英10年債	0.5195	<b>▲</b> 1.70bp
DAX	12,790.49	<b>▲</b> 244.75	豪10年債	0.9130	0.40bp
ハンセン指数	26,893.23	72.35	USDJPY 1M Vol	6.90	0.06%
上海総合	3,013.05	▲ 18.18	USDJPY 3M Vol	6.30	0.01%
NY金	1,650.00	▲ 26.60	USDJPY 6M Vol	6.23	0.02%
WTI	49.90	▲ 1.53	USDJPY 1M 25RR	-1.35	Yen Call Over
CRB指数	168.49	▲ 2.08	<b>EURJPY 3M Vol</b>	6.90	▲0.10%
ドルインデックス	98.97	▲ 0.39	EURJPY 6M Vol	6.91	0.06%

東京時間のドル円は110.86レベルでオープン。前日米国株式市場が大幅安となった流れを引継ぎ日経株も大幅安となったが、 下げ幅を縮小する動きにドル円も111.04まで上昇。ただその後は上値は重く、一時安値110.77まで反落。結局110.86レベル で海外時間に渡った。

ロントン市場のトル円は、110.86レヘルでオープン。朝方は香港株を中心に下げ止まる中でトル円は堅調な立ち上がりだったが、 徐々に値を下げ110.35まで売られる。その後は米株先物、米長期金利が持ち直したこともあり110.67レベルでNYに渡った。ホ ンドドルは、1.2940レベルでオープン。立ち上がりに安値1.2929をつけた後はドル売りも手伝いポンドは上昇。一時高値1.2995まで 買われるが、トル買戻しに押され結局1.2955レヘルでNYに渡った。(ロントントールフリー 00531 444 179 神田)

海外市場のドル円はコロナウイルスを巡る懸念を背景にリスクオフの円買いが強まる展開。香港株の持ち直しや、米金利の上昇を 受けて、111円台を回復する場面もあったが、次第に米金利低下や欧州株の下落に圧迫され、一時110.35をつけ、110.67 でNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、じり安推移。米12月ケースシラー住宅価格指数が発表されるも、予想通りの 結果にドル円の反応も限定的だった。しかし、10時発表の米国の2月消費者信頼感指数とリッチモンド連銀製造業景気指数が |予想を下回るとドル売りが強まる。米金利の低下幅拡大や、タウ平均がマイナス圏に沈む動きもあいまって、一時110.01をつ けるが、心理的節目の110円ちょうどでは買い意欲も見られ、この水準で下げ止まる。午後にかけて110.24まで買い戻さ れるが、米10年債利回りが過去最低水準を更新し、タウ平均が一時900ドル超の下落を見せていることから上値は重く、次 第に110.00を割り込み、109.89まで安値を更新。終盤は米株が下げ幅を縮小し、米金利も持ち直したことから、110.20近 辺まで買い戻され、110.21レベルでNYクローズ。一方、海外市場のユー마゙ルは、1.0837レベルでNYオープン。 朝方は米金利の低下 を受けてドル売りが進んだことから1.08台後半まで上昇。午後にかけても米金利の低下が進む中、1.0890まで高値を更新 し、小幅反落し、1.0882レベルでNYクローズ。

# 【昨日の指標等】

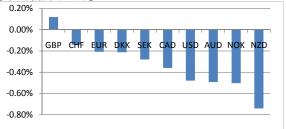
Date	Time		Event		結果	予想			
2月25日 2月26日	16:00 05:00	独米	GDP(前期比)・確報 クラリダFRB副議長 講演	4Q 新型肺炎 <i>0</i>	0.0% )動向は注視するも、政策	0.0% 変更検討は時期尚早			
【本日の予定】									

1	Date	Time		Event		<i>予想</i>	前回
i	2月27日	00:00	米	新築住宅販売件数	1月	718k	694k

# 【ドル円相場】

# 111.25 110.75 110.25 109.75 6 9 12 15 18 21 0 3 6

## 【対円騰落率(日次)】



## 【マーケット・インプレッション】 新型コロナの次は

新型コロナウイルスによる感染拡大による経済への懸念が広がる中、マーケットは上下。連休明けの日経平均 株価は一時1,000円超下げ、ドル円は先週末の112円台から110円台に下落するなど、地理的に近い日本のリス ク市場も例外なく大荒れとなった。係る状況下、アメリカでは今年下半期に行われる米国大統領選挙に向けて予 備選が粛々と行われている。初戦アイオワ州ではやや混乱があったものの、続くニューハンプシャー州とネバダ 州は滞りなく進んでいる。アイオワ州では若手ブティジェッジ氏が大方の予想を覆してのトップに。ニューハンプ シャー州とネバダ州は、サンダース氏がトップに立ち、当初筆頭と見られたバイデン氏は3番手に甘んじている状 況だ。但し、代議員数の割合で見ると、わずか2.5%が終わったに過ぎない。3月3日には多くの州で予備選の開催 が行われる「スーパーチューズデー」を迎えるわけであるが、今年は代議員数の多いカリフォルニア州もこの日に 予備選を予定しており、3月3日の重要性がいつになく増している。足許では、サンダース氏の支持率が急速に高 まっており、現状のアメリカの政策とは間逆に位置するサンダース氏が3月3日を終えてもトップ候補として選挙を 続けているようであれば、マーケットは今年後半に向けてのシナリオを変えなければならない可能性も出てくるだ ろう。新型コロナによるリスクオフと同じく、ボラティリティが再び高まるリスクには注意したい。(原田)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基 づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投 資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で 引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希 望する旨をお申し出ください。

担当:原田·松本 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

# ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ブル
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア

